

東海第二発電所 工事計画認可申請に係る説明工程

説明項目		平成29年度					平成30年度					備考		
		11	12	1	2	3	4	5	6	7	8		9	10
主要工程	<ul style="list-style-type: none"> ■ : 前回の審査会合(4/5)で示した予 ■ : 今回の審査会合(5/17)で予定変更 ■ : 説明完了(コメント対応済) ■ : 説明完了(コメント対応中) ■ : 設備・条文毎で説明中 ■ : 説明未完又は一部未完 	補正(#1) ▼11/24 補正(#2) ▼2/13 現時点												
	作成要領 品質管理の方法等													
本文	1 要目表 (設備リスト, 設定根拠に関する説明書, 図面とセット)												・ 要目表は設備単位毎, 基本設計方針は条文毎に説明を実施中で, 予定通りに進捗中。	
	2 基本設計方針	記載方法											設置許可の補正書修正反映	
	3 適用基準及び適用規格	各説明書確定後												
施設共通の説明書		基本設計方針確定後											・ 施設共通の説明書の全体は, コメント対応に時間を要しているが予定通りに進捗中。 ・ No. 4「竜巻への配慮」及びNo. 5「火山への配慮」については, 各強度計算書に合わせて説明するため, 期間を合わせた。 ・ No. 8「設定根拠」は, 基本設計方針に合わせて実施中。 ・ No. 9「技術基準要求機器リスト」は, 基本設計方針の記載を反映するため, 期間を合わせた。 ・ No. 10「設定根拠(別添)」は, 技術基準要求機器リストで抽出される機器を対象に作成するため, 期間を合わせた。	
添付書類	1 設置許可との整合性												・ 施設個別の説明書の全体は, 予定通りに進捗中。 ・ No. 10「有効吸込水頭」は, 圧損試験を追加で実施するため, 期間変更。 ・ No. 16「主排気筒の基礎」は, 耐震性に関する説明書にてヒアリング実施中。 ・ No. 20「原子炉格納施設的设计条件」は, 論点整理(PCV動荷重評価等)に関する説明に時間を要したため, 期間変更。	
	2 自然現象等による損傷防止													
	3 津波への配慮													
	4 竜巻への配慮													
	5 火山への配慮													
	6 外部火災への配慮													
	7 取水口及び放水口													
	8 設定根拠													
	9 技術基準要求機器リスト	基本設計方針と併せて実施												
	10 設定根拠(別添)													
	11 クラス1機器等のSCC対策													
	12 健全性													
	13 火災防護													
	14 溢水防護													
	15 飛散物による損傷防護													
	16 通信設備													
	17 安全避難通路													
	18 非常用照明													
	施設個別の説明書		基本設計方針確定後											
	1 原子炉本体の基礎													
	2 原子炉圧力容器の脆性破壊防止													
	3 使用済燃料貯蔵槽の監視装置並びに計測範囲等													
	4 貯蔵設備の核燃料物質臨界防止													
	5 燃料集合体の落下防止等													
	6 使用済燃料貯蔵槽の冷却能力													
	7 使用済燃料貯蔵槽の水深の遮蔽能力													
	8 流体振動等による損傷防止													
9 原子炉格納容器内の漏えい監視装置の構成並びに計測範囲等														
10 有効吸込水頭														
11 計測装置の構成並びに計測範囲等														
12 原子炉非常停止信号の設定値の根拠														
13 工学的安全施設等の起動信号の設定値の根拠														
14 制御装置に係る制御方法														
15 中央制御室の機能														
16 主排気筒の基礎														
17 放射線管理用計測装置の構成並びに計測範囲等														
18 管理区域の出入管理設備等														
19 中央制御室の居住性に関する説明書他														
20 原子炉格納施設的设计条件														
21 原子炉格納施設の水素濃度低減性能														
22 原子炉格納施設の基礎														
23 非常用電源の出力設定														
24 常用電源設備の健全性														
25 三相短絡容量計算書														
26 緊急時対策所の機能														
27 緊急時対策所の居住性														
耐震性に関する説明書		基本設計方針確定後												
1 耐震設計の基本方針												・ No. 2「耐震設計上重要な設備を設置する施設の耐震性」は, 類似構造物の代表構造物を優先に説明済。ただし, 立坑構造物については解析モデルを変更したため(説明は済), 施設計算書(土木構造物), FR S包絡性確認結果は7月まで延長。 ・ 耐震の基本方針や計算方法は, 前回の審査会合までは論点抽出や整理に時間を要したものの, 以降においては予定通りに進捗し, ほぼ完了する状況。 ・ 計算書結果からの論点はない認識。		
2 耐震設計上重要な設備を設置する施設の耐震性についての計算書														
3 機器類の耐震計算方法														
4 機器類の耐震性についての計算書														
5 配管系の耐震性についての計算書														
6 可搬型重大事故等対処設備等の耐震性についての説明書														
強度に関する説明書		基本設計方針確定後												
1 強度評価の基本方針												・ No. 1「基本方針」及びNo. 2「計算方法」は, 論点整理(SA時の強度評価における設計条件等)に関する説明に時間を要したため, 期間変更。 ・ 計算書結果からの論点はない認識。 ・ 強度の基本方針や計算方法は, 前回の審査会合までは論点抽出や整理に時間を要したものの, 以降においては予定通りに進捗し, ほぼ完了する状況。 ・ No. 5「火山への配慮が必要な施設の強度に関する説明書(建屋強度計算書)」は, 計算に必要な竜巻対策を考慮した建屋構造に関する説明に時間を要したため, 期間変更。		
2 機器類の強度計算方法														
3 機器類の強度に関する説明書														
4 配管系の強度に関する説明書														
5 自然現象等への配慮が必要な施設の強度に関する説明書														
その他計算書		基本設計方針確定後												
1 安全弁等の吹出量計算書												・ 図面は, 要目表の説明に合わせて実施中。		
2 生体遮蔽装置の放射線の遮蔽等についての計算書														
計算機プログラム(解析コード)の概要														
図面														